





微酸性電解水と通常の水道水でのガーベラ
日持ち比較試験レポート

No.	20141113-3	
開始日	2014年11月13日	
終了日	2014年11月25日	
供試花	品種名	ブライダルキムシー
試験機関	丸三製薬バイオテック株式会社 藤沢バイオラボ	
鮮度保持剤の使用	なし	
輸送方法	乾式	
試験条件	本数	それぞれ5本ずつ(合計10本)
	温度・湿度	20°C・60%
	日長	1000lux 12時間
	pH、ppm	pH5 / 12ppm
試験概要	同環境下で微酸性電解水と水道水とで日持ち試験を行い、微酸性電解水がガーベラの日持ちにどのように影響するかを比較する。	
試験結果	日持ち日数	備考・理由
	微酸性電解水 水道水	12日間 6日間 水道水で管理しているガーベラは6日目で花卉が萎れ、終了。 電解水で管理しているガーベラは水道水よりも倍長持ちする結果となった。 当試験環境下では微酸性電解水管理のガーベラの方が日持ちした。
0日目		5日目
		
左側: 微酸性電解水 右側: 水道水		左側: 微酸性電解水 右側: 水道水
8日目		13日目
		
左側: 微酸性電解水 右側: 水道水		左側: 微酸性電解水 右側: 水道水